

選考経過（技術賞）

技術賞の審査は書類選考（1次審査）、オンラインによるプレゼンテーション(2次審査)の2段階で実施している。本年は応募2件のうち1次審査を通過した2件について、プレゼンテーション（発表者はオンラインで出席）と質疑応答を実施した。最終選考会議では、資料を縦覧した後、全委員での議論と投票を行った。なお利害関係のある委員は投票を棄権し、棄権者のある回の投票は他の投票者の点数を按分することで不公平の出ないように配慮した。以上の経緯を経て、第3回の技術賞を授与する対象として下記の1件を選出した。

「EXPO2025 大阪・関西万博トイレ3～エンジニアド・ポンディングの開発と展開～」
プレゼンテーションを行ったが最終選に至らなかった1件については、低予算の中での実現と意匠性に関する評価は高かったが構造技術に関しての評価が伸びず選外となった。

表彰委員長 川口健一